



2022年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社 エプコ  
代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之  
(コード番号 2311 東証プライム市場)  
問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎  
(TEL. 03-6853-9165 )

## 中国太陽光発電事業に関する合弁会社化に伴う 連結子会社（孫会社）の異動に関するお知らせ

当社は、2022年12月16日開催の取締役会において、当社100%出資連結子会社であるEPCO (HK) LIMITED（以下「エプコ香港」という）の100%出資連結子会社である艾博科建築設備設計（深圳）有限公司（以下「エプコ深圳」という）の持分の一部をChina LESSO Group (2128.HK、以下、LESSO) 傘下の聯塑班皓光伏新能源發展有限公司に譲渡し、合弁会社化することを決議しましたので、お知らせいたします。これに伴い、エプコ深圳は当社の連結子会社から除外され、持分法適用会社となります。

### 記

#### 1. 異動の理由

当社グループと LESSO は、中国市場における設備工業化システムの普及を目的とした合弁会社（広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司）を2011年に設立して以来、緊密で良好な関係を構築してまいりました。

近年、中国は、国家プロジェクトとして太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーの普及を促進しており、世界最大の太陽光発電設備容量（累計308.5GW、国際エネルギー機関（IEA）公表データ）を有し、今後も太陽光発電による電力供給割合をさらに高める方針が発表されております。

そうした中、中国市場において配管材料の分野で最大手のシェアを有する建築資材の製造・販売企業である LESSO は、中国全土に広がる販売代理店ネットワーク及び建築資材に関する大規模な生産体制の構築能力を活かして、中国市場にて太陽光発電事業に新規参入することで新しい事業の柱とする方針を打ち出しております。LESSO は、日本市場において太陽光発電システムの設計やシステム開発、工事施工に関するノウハウを有する当社に対して、中国の太陽光発電事業における協業関係を強化したいとの意向を有していることを受けて、当社グループと LESSO は、LESSO がエプコ深圳に資本参加して合弁会社化することで、両社の強みを活かした太陽光発電設計の協業体制を構築することで合意いたしました。

#### 【LESSO の強み】

- ・中国全土の販売代理店網による営業力
- ・太陽光パネルの大規模生産体制
- ・中国500強企業(※)としてのブランド力

#### 【当社グループの強み】

- ・太陽光発電設計及びシステム開発のノウハウ
- ・中国（深圳・吉林）における設計供給体制
- ・将来的な日本市場でのアライアンス力

(※) 中国500強企業とは、米フォーチュン誌が公表する売上高上位500社の中国企業であり、LESSOは375位です。(2022年実績)

本協業に伴い、2023年1月より LESSO からエプコ深圳に対して太陽光発電事業に関する客先提案書や申請図、施工図等の作成・作図業務の発注が開始されます。これにより、エプコ深圳は、当社（日本）からの設備設計受託に加えて、LESSO からの中国における太陽光発電の設計受託が増加することによる利益拡大が見込まれます。

当社グループといたしましては、再生可能エネルギー（太陽光発電）の普及は日本のみならず世界的な潮流である中、日本市場は東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社である TEPCO ホームテック株式会社を中心に業績拡大を図り、中国市場は LESSO との協業により業績拡大を図る方針です。本協業は、中国市場における太陽光発電事業拡大の重要な足掛かりとして捉えております。

## 2. 異動の方法

エプコ香港は、金銭を対価として保有するエプコ深圳持分の一部（50%）を LESSO のグループ会社である聯塑班皓光伏新能源發展有限公司に譲渡する予定です。なお、当該譲渡後における当社のエプコ深圳出資比率は50%となり、支配力基準の判定に基づき、エプコ深圳は当社の連結子会社から除外され、持分法適用会社となります。

## 3. 異動する連結子会社の概要

(1) 名 称	艾博科建築設備設計（深圳）有限公司		
(2) 所 在 地	中華人民共和国広東省深圳市宝安区新安街道興東社区69区中糧創芯研究開発センター1棟 1201-1212		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 岩崎 辰之		
(4) 事業内容	建築設備設計・積算業務の受託		
(5) 資本金の額	450万元		
(6) 設立年月日	2004年8月25日		
(7) 出資者及び持株比率	EPCO (HK) LIMITED 100%		
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社は同社持分の100%を間接保有しております。	
	人的関係	当社代表取締役が当該会社の代表者を兼務しております。	
	取引関係	当社は当該会社に建築設備設計・積算業務を委託しております。	
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であります。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
純 資 産	277百万円	169百万円	182百万円
総 資 産	308百万円	191百万円	207百万円
売 上 高	366百万円	186百万円	273百万円
営 業 利 益	▲2百万円	▲110百万円	▲6百万円
経 常 利 益	▲0百万円	▲107百万円	▲4百万円
当 期 純 利 益	5百万円	▲108百万円	▲7百万円

## 4. 持分譲渡の相手方の概要

(1) 名 称	聯塑班皓光伏新能源發展有限公司	
(2) 本 店 所 在 地	香港九龍油尖旺区么地道75号南洋中心2座1001A室	
(3) 代表者の役職・氏名	董事：黄联禧	
(4) 事業内容	投資持株会社	
(5) 資本金の額	1人民币元	
(6) 設立年月日	2022年4月27日	
(7) 直前事業年度の純資産及び総資産	純資産	▲1万人民币元
	総資産	45百万人民币元
(8) 大株主及び持株比率	聯塑班皓光伏新能源集團有限公司 100%	
(9) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

#### 5. 譲渡価額及び譲渡前後の出資持分の状況

(1) 異 動 前 の 持 分 比 率	100.0%
(2) 譲 渡 持 分 比 率	50.0%
(3) 譲 渡 価 格	880 万人民元
(4) 異 動 後 の 持 分 比 率	50.0%

#### 6. 異動の日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022 年 12 月 16 日
(2) 契 約 締 結 日	2022 年 12 月 16 日
(3) 持 分 譲 渡 実 行 日	2022 年 12 月下旬 (予定)

#### 7. 今後の見通し

本件譲渡により、当社グループは、2022 年 12 月期において約 80 百万円（概算額）の持分譲渡益を特別利益として計上する見込みであり、同日付で発表している「業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ」における修正後の業績予想数値に反映しております。

また、本件譲渡を実行することで、エプロ深圳は当社グループと LESSO の合弁会社となり、当社の持分法適用会社となります。これに伴い、2023 年以降の当社グループ業績に対する影響としては、①エプロ深圳に係る運営費用の減少、②持分法投資損益の増加、の 2 点が見込まれます。

具体的な損益影響につきましては、2022 年 12 月期の本決算発表時（2023 年 2 月 13 日予定）に、2023 年 12 月期の連結業績予想に織り込む形で開示してまいります。

以上